

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版)

第14期(決算日 2019年3月11日)
第15期(決算日 2019年6月10日)
(作成対象期間 2018年12月11日～2019年6月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）		
信 託 期 間	約9年9カ月間（2015年8月27日～2025年6月9日）		
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	世界の事業会社が発行するハイブリッド証券（劣後債および優先証券）	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの株式組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

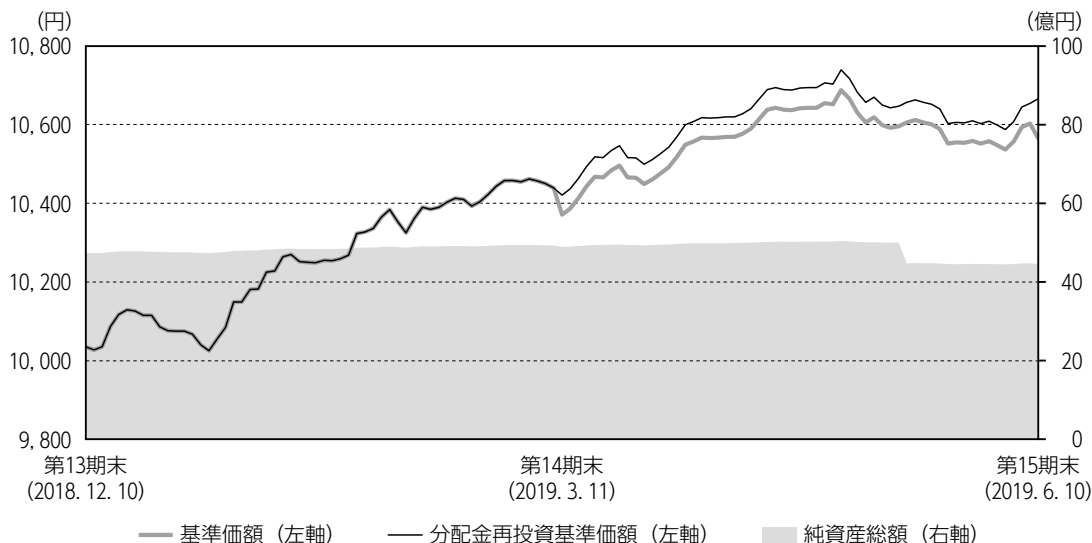
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 込 分	込 配 金	期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
6 期 末 (2017年 3 月 9 日)	10, 146		60	2. 6	92. 1	6, 350
7 期 末 (2017年 6 月 9 日)	10, 338		45	2. 3	93. 8	6, 270
8 期 末 (2017年 9 月11日)	10, 476		40	1. 7	95. 6	6, 521
9 期 末 (2017年12月11日)	10, 677		25	2. 2	97. 1	6, 008
10期 末 (2018年 3 月 9 日)	10, 627		20	△ 0. 3	93. 2	5, 814
11期 末 (2018年 6 月11日)	10, 456		40	△ 1. 2	91. 2	5, 123
12期 末 (2018年 9 月10日)	10, 407		40	△ 0. 1	89. 9	5, 100
13期 末 (2018年12月10日)	10, 035		40	△ 3. 2	93. 8	4, 736
14期 末 (2019年 3 月11日)	10, 371		50	3. 8	95. 0	4, 894
15期 末 (2019年 6 月10日)	10, 565		50	2. 4	93. 3	4, 459

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率はハイブリッド証券（劣後債、優先証券）を含みます。
(注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第14期首：10,035円

第15期末：10,565円（既払分配金100円）

騰落率：6.3%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

コーポレート・ハイブリッド証券市場が堅調に推移したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第14期		円	%	%
	(期 首) 2018年12月10日	10,035	—	93.8
	12月末	10,067	0.3	92.7
	2019年 1 月末	10,268	2.3	95.4
	2 月末	10,458	4.2	96.4
第15期	(期 末) 2019年 3 月11日	10,421	3.8	95.0
	(期 首) 2019年 3 月11日	10,371	—	95.0
	3 月末	10,492	1.2	95.0
	4 月末	10,652	2.7	89.9
	5 月末	10,558	1.8	92.5
	(期 末) 2019年 6 月10日	10,615	2.4	93.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 12. 11 ～ 2019. 6. 10）

■コーポレート・ハイブリッド証券市況

コーポレート・ハイブリッド証券市場は上昇しました。

コーポレート・ハイブリッド証券市場は、当作成期首より、米中貿易摩擦に対する懸念の高まりや世界経済の成長鈍化観測などから、上値の重い展開で始まりました。しかし2019年入り以降は、パウエル F R B（米国連邦準備制度理事会）議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、3月には E C B（欧州中央銀行）のドラギ総裁も利上げの延期を表明するなど、世界的に金融政策の方向性が緩和方向へとシフトしたことで投資家のリスク選好姿勢が強まり、当作成期末にかけておおむね堅調に推移しました。また、良好な企業ファンダメンタルズや相対的に高い利回りを求める投資家の需要も、コーポレート・ハイブリッド証券市場を下支えしました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド」の受益証券に投資を行います。また、為替変動リスク低減のために、為替ヘッジを行います。

■ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

主として、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託します。

ポートフォリオについて

（2018. 12. 11 ～ 2019. 6. 10）

■当ファンド

「ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド」の受益証券に投資を行いました。また、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

主として、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第14期		第15期	
	2018年12月11日 ～2019年3月11日		2019年3月12日 ～2019年6月10日	
当期分配金(税込み) (円)	50		50	
対基準価額比率 (%)	0.48		0.47	
当期の収益 (円)	50		50	
当期の収益以外 (円)	—		—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,049		1,099	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第14期	第15期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 102.11円	✓ 100.06円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00
(c) 収益調整金	139.87	139.87
(d) 分配準備積立金	857.68	909.79
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,099.67	1,149.73
(f) 分配金	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,049.67	1,099.73

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド」の受益証券に投資を行います。
また、為替変動リスクの低減のため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

引き続き、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第14期～第15期 (2018. 12. 11～2019. 6. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	47円	0. 451%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 413円です。
(投 信 会 社)	(35)	(0. 339)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0. 094)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 019)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	48	0. 462	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年12月11日から2019年6月10日まで)

決 算 期	第 14 期 ～ 第 15 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	234,305	240,000	618,700	650,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 13 期 末	第 15 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	4,595,516	4,211,121	4,415,781

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年6月10日現在

項 目	第 15 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	4,415,781	98.2
コール・ローン等、その他	81,041	1.8
投資信託財産総額	4,496,822	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.52円、1イギリス・ポンド＝138.07円、1スウェーデン・クローネ＝11.54円、1ユーロ＝122.83円です。

(注3) ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、第15期末における外貨建純資産（4,301,956千円）の投資信託財産総額（4,415,652千円）に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月11日)、(2019年6月10日) 現在

項 目	第14期末	第15期末
(A) 資産	9,741,944,739円	8,778,573,406円
コール・ローン等	78,920,899	68,357,454
ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド（評価額）	4,831,771,232	4,415,781,878
未収入金	4,831,252,608	4,294,434,074
(B) 負債	4,847,291,053	4,318,955,307
未払金	4,812,658,557	4,286,716,170
未払収益分配金	23,598,895	21,105,129
未払信託報酬	10,935,976	10,938,662
その他未払費用	97,625	195,346
(C) 純資産総額（A－B）	4,894,653,686	4,459,618,099
元本	4,719,779,116	4,221,025,998
次期繰越損益金	174,874,570	238,592,101
(D) 受益権総口数	4,719,779,116口	4,221,025,998口
1万口当り基準価額（C/D）	10,371円	10,565円

*第13期末における元本額は4,719,779,116円、当作成期間（第14期～第15期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は498,753,118円です。

*第15期末の計算口数当りの純資産額は10,565円です。

■損益の状況

第14期 自2018年12月11日 至2019年3月11日
第15期 自2019年3月12日 至2019年6月10日

項 目	第14期	第15期
(A) 配当等収益	△ 6,857円	△ 6,148円
受取利息	—	500
支払利息	△ 6,857	△ 6,648
(B) 有価証券売買損益	193,143,333	114,345,103
売買益	279,743,333	200,787,112
売買損	△ 86,600,000	△ 86,442,009
(C) 信託報酬等	△ 11,034,239	△ 11,036,508
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	182,102,237	103,302,447
(E) 前期繰越損益金	17,833,049	157,702,127
(F) 追加信託差損益金	△ 1,461,821	△ 1,307,344
（配当等相当額）	（ 66,018,070）	（ 59,041,642）
（売買損益相当額）	（△ 67,479,891）	（△ 60,348,986）
(G) 合計（D＋E＋F）	198,473,465	259,697,230
(H) 収益分配金	△ 23,598,895	△ 21,105,129
次期繰越損益金（G＋H）	174,874,570	238,592,101
追加信託差損益金	△ 1,461,821	△ 1,307,344
（配当等相当額）	（ 66,018,070）	（ 59,041,642）
（売買損益相当額）	（△ 67,479,891）	（△ 60,348,986）
分配準備積立金	429,405,267	405,159,338
繰越損益金	△ 253,068,876	△ 165,259,893

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：9,042,520円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第14期	第15期
(a) 経費控除後の配当等収益	48,197,217円	42,236,396円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	66,018,070	59,041,642
(d) 分配準備積立金	404,806,945	384,028,071
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	519,022,232	485,306,109
(f) 分配金	23,598,895	21,105,129
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	495,423,337	464,200,980
(h) 受益権総口数	4,719,779,116□	4,221,025,998□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
1 万 口 当 り 分 配 金	第 14 期	第 15 期
	50円	50円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2019年6月10日）

（作成対象期間 2018年6月12日～2019年6月10日）

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界の事業会社が発行するハイブリッド証券（劣後債および優先証券）
株式組入制限	無制限

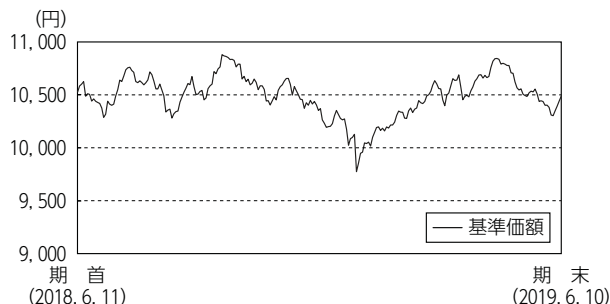
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
	円	%	%
(期 首) 2018年 6月11日	10,527	—	93.3
6月末	10,317	△ 2.0	93.7
7月末	10,641	1.1	89.8
8月末	10,578	0.5	92.1
9月末	10,834	2.9	96.0
10月末	10,483	△ 0.4	89.2
11月末	10,405	△ 1.2	91.7
12月末	10,127	△ 3.8	94.6
2019年 1月末	10,215	△ 3.0	95.7
2月末	10,534	0.1	97.2
3月末	10,538	0.1	96.1
4月末	10,708	1.7	92.0
5月末	10,382	△ 1.4	94.3
(期 末) 2019年 6月10日	10,486	△ 0.4	94.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入率はハイブリッド証券(劣後債、優先証券)を含みます。

(注3) 公社債組入率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,527円 期末：10,486円 騰落率：△0.4%

【基準価額の主な変動要因】

コーポレート・ハイブリッド証券市場は堅調に推移しましたが、為替市場で保有比率の高いユーロを中心に円高が進行したことから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○コーポレート・ハイブリッド証券市況

コーポレート・ハイブリッド証券市場は上昇しました。

コーポレート・ハイブリッド証券市場は、地政学リスクや米中貿易摩擦に対する懸念の高まり、世界経済の成長鈍化観測などから、2018年末にかけて一時下落が加速しました。しかし2019年入り以降は、パウエルF R B (米国連邦準備制度理事会) 議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、3月にはE C B (欧州中央銀行) のドラギ総裁も利上げの延期を表明するなど、世界的に金融政策の方向性が緩和方向へとシフトしたことで投資家のリスク選好姿勢が強まり、当作成期末にかけておおむね堅調に推移しました。また、良好な企業ファンダメンタルズや相対的に高い利回りを求める投資家の需要も、コーポレート・ハイブリッド証券市場を下支えしました。

○為替相場

ユーロ円相場は下落(円高)しました。

当作成期首より、世界経済の減速懸念や米中貿易摩擦に対する不透明感の高まりから、2018年12月末にかけて世界の株式市場が大きく下落する中、安全通貨とされる円に対する買いが強まり、2019年の初めにかけて、ユーロ円相場は一時大幅に下落(円高)しました。その後反転し、しばらくは円安基調となったものの、5月以降は英国のE U (欧州連合) 離脱に対する懸念再燃や米中対立に関する報道がリスク回避的な円高につながったことなどから、当作成期末にかけて再び軟調な推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託します。

◆ポートフォリオについて

主として、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引き続き、世界の事業会社が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図にかかる権限を委託します。

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 (1)
(その他)	(0)
合 計	1

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2018年 6 月12日から2019年 6 月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ 社債券	千アメリカ・ドル 7,900	千アメリカ・ドル 699 (—)
	イギリス 社債券	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド 1,518 (—)
	ユーロ (オランダ) 社債券	千ユーロ —	千ユーロ 2,670 (1,000)
	ユーロ (フランス) 社債券	千ユーロ —	千ユーロ 3,093 (757)
	ユーロ (ドイツ) 社債券	千ユーロ 1,859	千ユーロ 1,337 (—)
	ユーロ (その他) 社債券	千ユーロ 1,900	千ユーロ 1,921 (—)
	ユーロ (ユーロ通貨計) 社債券	千ユーロ 3,760	千ユーロ 9,024 (1,757)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注 4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年 6 月12日から2019年 6 月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
Enterprise Products Operating LLC (アメリカ) 4.875% 2077/8/16	225,668	NGG Finance PLC (イギリス) 4.25% 2076/6/18	239,016
Centrica PLC (イギリス) 3% 2076/4/10	199,853	Volkswagen International Finance NV (オランダ) 4.625% 永久債	202,690
SSE PLC (イギリス) 4.75% 2077/9/16	199,482	TOTAL SA (フランス) 3.875% 永久債	185,037
VODAFONE GROUP (イギリス) 6.25% 2078/10/3	153,837	EnBW Energie Baden-Wuerttemberg AG (ドイツ) 3.625% 2076/4/2	162,867
Enbridge Inc (カナダ) 6.25% 2078/3/1	148,579	TOTAL SA (フランス) 2.25% 永久債	157,345
Bayer AG (ドイツ) 2.375% 2075/4/2	121,879	Enel SpA (イタリア) 7.75% 2075/9/10	148,793
Bayer AG (ドイツ) 3% 2075/7/1	116,254	EnBW Energie Baden-Wuerttemberg AG (ドイツ) 5.125% 2077/4/5	78,256
Transcanada Trust (カナダ) 5.625% 2075/5/20	92,547	Vonovia Finance BV (オランダ) 4% 永久債	77,967
AusNet Services Holdings Pty Ltd (オーストラリア) 5.75% 2076/3/17	57,973	Enel SpA (イタリア) 6.625% 2076/9/15	69,767
Orsted A/S (デンマーク) 2.25% 2199/12/31	37,605	Orange SA (フランス) 4.25% 永久債	51,823

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年末満
アメリカ	千アメリカ・ドル 9,740	千アメリカ・ドル 9,689	千円 1,051,490	% 23.8	% —	% 23.8	% —	% —
イギリス	千イギリス・ポンド 2,271	千イギリス・ポンド 2,445	337,681	7.6	—	7.6	—	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 10,110	千スウェーデン・クローネ 10,263	118,446	2.7	—	2.7	—	—
ユーロ （オランダ）	千ユーロ 6,247	千ユーロ 6,618	812,932	18.4	—	18.4	—	—
ユーロ （ルクセンブルグ）	千ユーロ 1,200	千ユーロ 1,258	154,606	3.5	—	3.5	—	—
ユーロ （フランス）	千ユーロ 5,468	千ユーロ 6,041	742,120	16.8	—	16.8	—	—
ユーロ （ドイツ）	千ユーロ 3,600	千ユーロ 3,641	447,329	10.1	—	10.1	—	—
ユーロ （オーストリア）	千ユーロ 596	千ユーロ 659	80,984	1.8	—	1.8	—	—
ユーロ （その他）	千ユーロ 3,136	千ユーロ 3,375	414,609	9.4	—	9.4	—	—
ユーロ （小計）	千ユーロ 20,247	千ユーロ 21,595	2,652,582	60.1	—	60.1	—	—
合 計	—	—	4,160,200	94.2	—	94.2	—	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

			当		期		末			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
アメリカ		Enel SpA	社債券	8.7500	千アメリカ・ドル 1,503	千アメリカ・ドル 1,698	千円 184,309	2073/09/24		
		SSE PLC	社債券	4.7500	1,844	1,783	193,519	2077/09/16		
		Enbridge Inc	社債券	6.2500	1,393	1,377	149,508	2078/03/01		
		Enterprise Products Operating LLC	社債券	4.8750	2,100	1,906	206,873	2077/08/16		
		Transcanada Trust	社債券	5.6250	900	885	96,107	2075/05/20		
		VODAFONE GROUP	社債券	6.2500	1,500	1,517	164,666	2078/10/03		
		AusNet Services Holdings Pty Ltd	社債券	5.7500	500	520	56,505	2076/03/17		
通貨小計	銘柄数	7銘柄								
	金 額			9,740	9,689	1,051,490				
イギリス		NGG Finance PLC	社債券	5.6250	千イギリス・ポンド 1,062	千イギリス・ポンド 1,131	156,221	2073/06/18		
		Orange SA	社債券	5.8750	438	472	65,294	永久債		
		Orange SA	社債券	5.7500	771	841	116,165	永久債		
通貨小計	銘柄数	3銘柄								
	金 額			2,271	2,445	337,681				

ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

		当 期			未			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
						千円		
スウェーデン		Telia Co AB	社債券	2.9230	10,110	10,263	118,446	2077/10/04
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				10,110	10,263	118,446	
ユーロ（オランダ）		Volkswagen International Finance NV	社債券	5.1250	千ユーロ 1,447	千ユーロ 1,600	196,635	永久債
		Vonovia Finance BV	社債券	4.0000	1,000	1,064	130,788	永久債
		Gas Natural Fenosa Finance BV	社債券	4.1250	1,000	1,067	131,089	永久債
		TenneT Holding BV	社債券	2.9950	1,500	1,557	191,347	永久債
		ATF Netherlands BV	社債券	3.7500	1,300	1,327	163,072	永久債
国 小 計	銘柄数	5銘柄						
	金 額				6,247	6,618	812,932	
ユーロ（ルクセンブルグ）		Grand City Properties SA	社債券	3.7500	千ユーロ 1,200	千ユーロ 1,258	154,606	永久債
国 小 計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				1,200	1,258	154,606	
ユーロ（フランス）		Electricite de France SA	社債券	4.1250	千ユーロ 700	千ユーロ 743	91,358	永久債
		Electricite de France SA	社債券	5.3750	1,900	2,104	258,462	永久債
		Engie	社債券	3.8750	1,600	1,733	212,871	永久債
		Orange SA	社債券	5.2500	400	459	56,451	永久債
		Orange SA	社債券	5.0000	868	1,001	122,976	永久債
国 小 計	銘柄数	5銘柄						
	金 額				5,468	6,041	742,120	
ユーロ（ドイツ）		Bayer AG	社債券	3.0000	千ユーロ 1,200	千ユーロ 1,218	149,683	2075/07/01
		Bayer AG	社債券	2.3750	1,000	979	120,363	2075/04/02
		Bertelsmann SE & Co KGaA	社債券	3.0000	1,400	1,443	177,282	2075/04/23
国 小 計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				3,600	3,641	447,329	
ユーロ（オーストリア）		OMV AG	社債券	5.2500	千ユーロ 596	千ユーロ 659	80,984	永久債
国 小 計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				596	659	80,984	
ユーロ（その他）		Orsted A/S	社債券	2.2500	千ユーロ 300	千ユーロ 302	37,102	2017/11/24
		Centrica PLC	社債券	3.0000	1,600	1,609	197,648	2076/04/10
		AMERICA MOVIL SA de CV	社債券	6.3750	1,236	1,464	179,858	2073/09/06
国 小 計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				3,136	3,375	414,609	
通貨小計		銘柄数	18銘柄					
		金 額			20,247	21,595	2,652,582	
合 計	銘柄数	29銘柄						
	金 額						4,160,200	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年6月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,160,200	94.2
コール・ローン等、その他	255,451	5.8
投資信託財産総額	4,415,652	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.52円、1イギリス・ポンド＝138.07円、1スウェーデン・クローネ＝11.54円、1ユーロ＝122.83円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(4,301,956千円)の投資信託財産総額(4,415,652千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	4,415,652,382円
コール・ローン等	180,556,909
公社債(評価額)	4,160,200,545
未收利息	69,226,594
前払費用	5,668,334
(B)負債	33
その他未払費用	33
(C)純資産総額(A－B)	4,415,652,349
元本	4,211,121,379
次期繰越損益金	204,530,970
(D)受益権総口数	4,211,121,379口
1万口当り基準価額(C/D)	10,486円

- *期首における元本額は4,758,918,134円、当作成期間中における追加設定元本額は329,698,509円、同解約元本額は877,495,264円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)4,211,121,379円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は10,486円です。

■損益の状況

当期 自2018年6月12日 至2019年6月10日

項 目	当 期
(A)配当等収益	193,922,470円
受取利息	194,892,133
支払利息	△ 969,663
(B)有価証券売買損益	△ 207,180,679
売買益	63,332,438
売買損	△ 270,513,117
(C)その他費用	△ 588,120
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 13,846,329
(E)前期繰越損益金	250,580,544
(F)解約差損益金	△ 42,504,736
(G)追加信託差損益金	10,301,491
(H)合計(D+E+F+G)	204,530,970
次期繰越損益金(H)	204,530,970

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

- 運用指図権限の委託先の変更について
運用指図権限の委託先をアムンディ・アイルランド・リミテッドからアムンディ・アセットマネジメントに変更しました。